

A3 「リスク低減と災害事例」講習会 (国際規格における保護方策とリスク低減方策など)

1. ねらい

本講習の災害事例の安全性査定では、国際安全規格に基づく多様な保護方策の策定技術を習得するため、実際に起こった災害事例を取り上げ、国際安全規格の要求事項による検証と保護方策の妥当性確認方法を解説します。

リスク低減方策技術では、さまざまな設計条件の元に、リスク低減方策を適切に選択する実践的な手法（同定された危険源の種類によって、導かれる具体的保護方策）について解説します。

Aコース講習会（A1, A2, A3, A4, A5）は、厚生労働省通達で示される設計技術者教育の上位にあるもので、設計する機械に機械安全が要求する安全性と機能が含まれているかの妥当性検証・確認の能力の教育が含まれています。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 2019年9月18日（水） 受付：9時30分より
- 開催場所 ハートピア京都 4階 第4会議室
京都府立総合社会福祉会館「ハートピア京都」京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地
- 定員 25名（但し定員に達し次第、締め切ります。）

3. プログラム

時刻		内容
10:00 ~ 10:10	(10)	オリエンテーション
10:10 ~ 11:50	(100)	<講義-1> 災害事例の検証 国際規格に基づく災害事例の検証 ① 本質的安全設計方策に関連した事例 ② 安全防護に関連した事例 ③ 付加保護方策に関連した事例
11:50 ~ 12:50	(60)	昼食・休憩
12:50 ~ 15:30	(160)	<講義-2> リスク低減 リスク低減方策の一般的手法の解説 ① 危険源の定義 ② 危険源の構成要件 ④ リスク低減方策手法 ④ 汎用基準値 ⑤ 実施事例
15:30 ~ 15:40	(10)	休憩
15:40 ~ 16:40	(60)	<グループ演習> 災害事例によるリスク低減演習 災害事例をもとに危険源の同定からリスク低減方策の考察
16:40 ~ 16:50	(10)	総合質疑とまとめ

* 本講習会の受講にあたりBコース、またはCコースを受講されていることをお勧めします。

* A1, A2, A3, A4, A5の講習会の修了者に、Aコースの修了証を発行します。

4. 講師

当会講師

5. 講習会費用

会員 16,200円（消費税込） 一般 21,600円（消費税込）

お支払いは銀行振込でお願いしています。

お問い合わせ 受講申込み	一般社団法人安全技術普及会 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776 Email entry@d-sostap.or.jp ホームページ http://www.d-sostap.or.jp/
-----------------	---